

謹んで新年のお祝いを申し上げます。本年もよろしく願い申し上げます。

【新カタログ、価格改定のご案内】

2021年12月より、新しいカタログのご案内と新価格でのサービスを開始いたしました。
新価格は、適正価格でのご提供を目指すものとなりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新サービスの一つとしてアンプリコンシーケンス解析をリニューアルいたしました。

当社のDNA抽出からデータ解析までを一貫してご提供するサービスは大変ご好評をいただいております。これまでデータ解析用ソフトウェアは「Metagenome@KIN」による解析を基本としておりましたが、「QIIME2」での解析のご希望もございましたことから、データ解析は『セット1：Metagenome@KIN』または『セット2：QIIME2』から標準で選択いただけるようにいたしました。

新しいカタログをご希望のお客様は、当社営業部までご遠慮なくお申し付けください。

なお、新カタログにあわせ、サービス基本約款を改定いたしました。改定内容は、ホームページにてご案内しております。

【ISO/IEC 17025 認定同定試験サービス再開のお知らせ】

2021年12月より、認定試験所としてISO/IEC 17025 認定同定試験サービスを再開いたしました。ISO/IEC 17025 試験所の認定をペリージョンソノラボラトリーアクレディテーション (PJLA) にて新たに取得しなしております。

今後も、本認定の維持とともに、お客様への信頼、技術力の向上を目指してまいります。

【農業分野 ニーズ調査及びサービス提供を目指して】

当社は、静岡県が主導する「AOI (アグリオープンイノベーション) プロジェクト」に参加しています。本プロジェクトの目的は、革新的な栽培技術開発や品種開発を実施し、農業の飛躍的な生産性向上や農業を軸とした関連産業のビジネス展開を促進することです。

その中で、当社では微生物研究で蓄積した技術を基盤としたサービス化を目指しています。

植物病原菌の分離、植物病原菌に対する拮抗微生物のスクリーニング、抗菌性試験や対峙培養試験など、最終的には植物病原菌の早期検出技術、微生物叢解析を用いた栽培環境の総合評価に繋げていき、無農薬、有機農法、自然農法への推進に貢献したいと考えています。

農業分野での微生物に関する課題や要望を是非お聞かせください。

植物病原菌の分離、植物病原菌に対する拮抗微生物のスクリーニング、抗菌性試験や対峙培養試験にご興味がある方は、専用のパンフレットを用意しています。お問い合わせください。

パンフレット：<https://www.tecsrg.co.jp/AOI>

【アンプリコンシーケンス解析の年度内納品、検体受取期限のご案内】

アンプリコンシーケンス (NGS) 解析をご依頼で、2021年度内 (2022年3月31日まで) の報告をご希望のお客様は、以下の日付までに全ての検体と注文書が当社に到着するよう手配をお願いいたします。

長納期 納期 40 営業日～ でご依頼のお客様：

2022年1月28日 (金) 必着

生体検体由来 A 区分の検体を、納期 24 営業日～ でご依頼のお客様：

2022年2月22日 (火) 必着

生体検体由来 B 区分もしくは環境検体を、納期 27 営業日～ でご依頼のお客様：

2022年2月17日 (木) 必着

※請求書は報告書発送時に別途郵送いたします。納品や請求等についての調整が必要な際には事前にご相談ください。

※多検体、複数領域、RNA 解析などの場合や、糞便理化学分析、QIIME2 等データ解析を同時にご依頼の場合、上記より納期が延長になる可能性があります。事前に納期についてお問い合わせ下さい。

本年賀状は、これまでに当社にお客様登録頂いた方へ送付しております。送付中止もしくは送付先変更をご希望される方は、お手数ですが当社ホームページの「問い合わせフォーム」<https://www.tecsrg.co.jp/services/inquiry/>またはFAX：054-349-6121 までご連絡下さい。